

金峰山

期 日：10月23日(日) 晴～快晴～曇

コース：

10月23日： 富士見平小屋 6:50…大日小屋 7:50…大日岩 8:20…砂払の頭
9:40…金峰山小屋分岐 10:25…五丈岩 11:05…金峰山山頂 11:10…昼食後出
発 12:00…朝日岳 13:05…朝日峠 13:05…大弛峠 14:20

参加者：TA (単独)



富士見平小屋

前日は会山行で瑞牆山へ行った。瑞牆山荘への下山路途中、私は富士見平小屋に残って泊まり、金峰山へ縦走し、大弛峠に下山する。



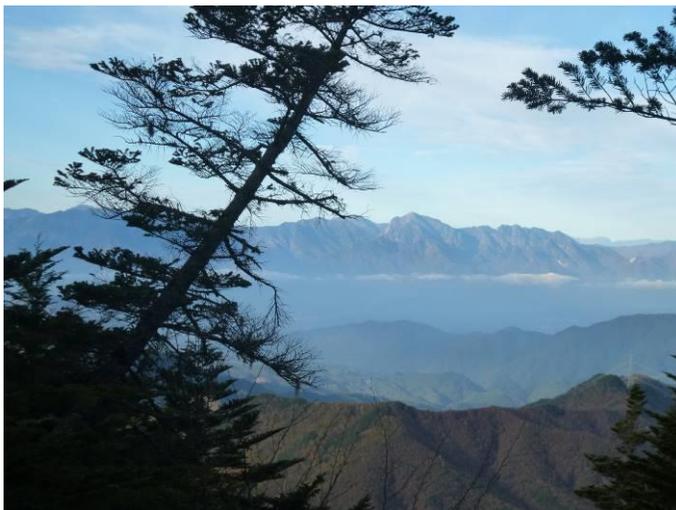
水場は、小屋から3分ほど下ったところで近い。評判通り、富士見平湧水は冷たくとてもおいしかった。



富士見平小屋の夕食。ソーセージは5本ともすべて違う味の手作り。鹿肉ベースのものが多い。味、ボリューム共に満足。

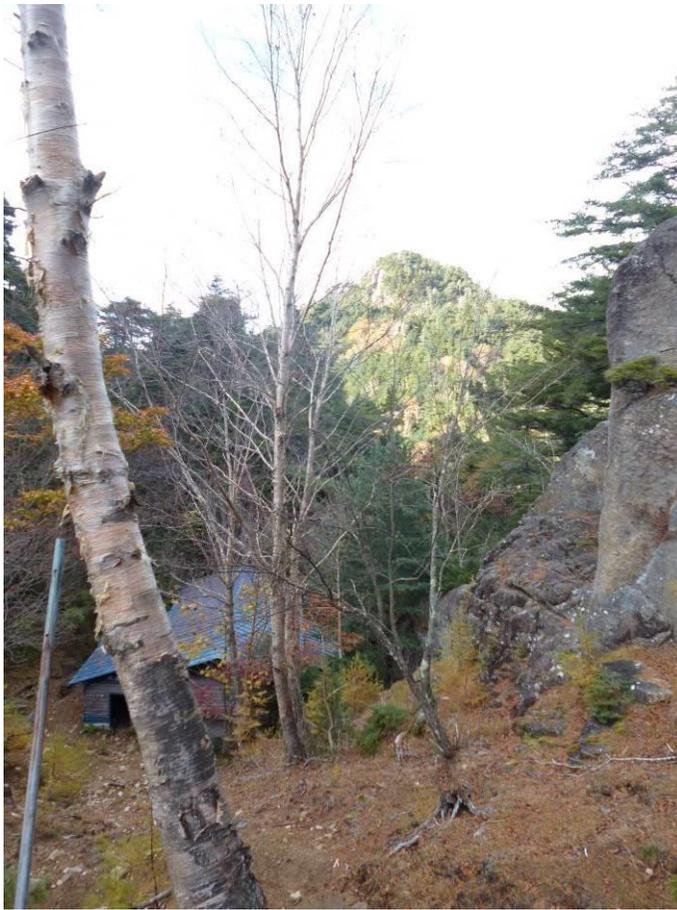


朝食。ピータンの雑炊はお腹にとっても優しい味でグッド。おもちが付いて腹持ちも良い。



小屋を出発。大日岩方面へ。

途中、木々の間から南アルプスと中央アルプスが重なって見える絶景ポイント。



大日小屋。
後ろに見えるは鷹見岩か？

大日小屋は素泊まりのみの小屋。富士見平小屋で受付をするのだそうだ。しばらく宿泊客がいなかったのか、畳に埃が被っていた。トイレが2つあるが（もちろんポットン式）、なんと、扉がなく丸見え。きれいではあったが、使っていないのかも。



大日岩から見る絶景。

南アルプス北部方面。その後ろに中央アルプス。



大日岩から見る絶景。

八ヶ岳方面。



大日岩から見る絶景。

富士山方面。

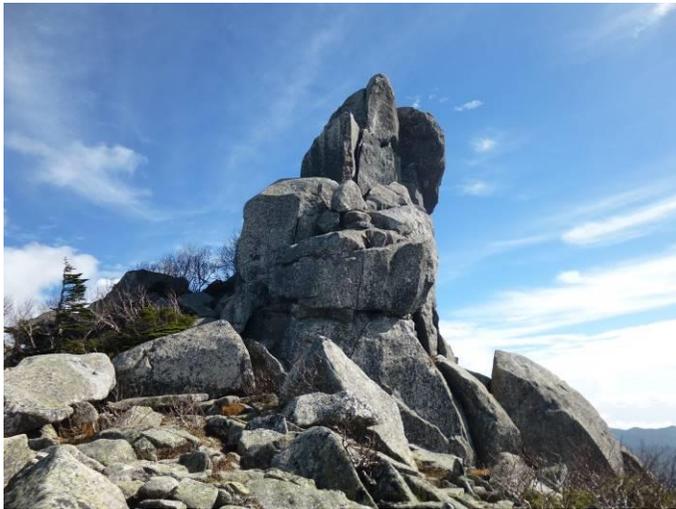


大日岩から金峰山へは岩稜の尾根歩き。五丈岩が見える。ストックをしまい、手も使って岩をつかみ慎重に歩く。結構ハード。ただし、乾いているのと花崗岩なので滑らないのは安心感がある。



金峰山小屋分岐。

ここからの岩稜歩きはさらにハード。
金峰山小屋経由で登る道もは良さそうだった。今度行ってみたい。



五丈岩。

西側から見る。



金峰山山頂から(東側から)
五丈岩を見る。



東側から見た金峰山山頂。

西側から見るのとまったくイメージが違う。

ここの広場で昼食。



朝日岳に登ったところ。

急に北から雲がやってくる。今日は、朝 12℃、山頂では 13℃で日差しがあり暖かったが、北からの冷気により 5℃に気温が下がる。雲の中に入り雨もポツポツ。高山は怖い。



予約しておいた乗合いジャンボタクシーの発車時間を見ながら、ゆっくり下った。

大弛峠登山口に到着。

以上